

2022 メディア報道 Pickup



第6回 忘れられない中国滞在エピソード

受付期間 **2023年5/1(月)ー31(水)必着**
詳細はHPをご参照ください。
<http://duan.jp/cn/>

誰かに教えたいような現地でのとっておきのエピソード、学びと感動のストーリー……留学・駐在経験者、旅行者など、実際に中国に行ったことのある日本人であれば、どんなでも応募可能です(現在滞在している人も含む)。日中平和友好条約締結45周年記念「特別テーマ」は、中国滞在経験の有無に関わらず、全ての日本人が応募できます。

- 最優秀賞・中国大使賞 1名 (賞金 10万円)
 - 1等賞 4名 2等賞 10名 3等賞 25名 (副賞はHP参照)
 - 入選作品は「受賞作品集」として刊行、受賞者全員に贈呈
 - 入賞者は「表彰式・祝賀会」に招待(11月中国大使館予定)
- ※表彰式等の開催については、新型コロナウイルス感染拡大等の状況により変更の可能性がございます。

■主催 日本僑報社
■後援 中華人民共和国駐日本国大使館、読売新聞社、日中友好7団体 ほか



第19回 中国人の日本語作文コンクール

受付期間 **2023年5/1ー31 必着**

一編の作文で人生が変わる!

- ★最優秀賞(日本大使賞) 受賞者は日本に一週間ご招待
- ★受賞作品は書籍として日本で公式に刊行
- ★三等賞以上の受賞者には、月額10万円の奨学金(返済義務なし)応募資格を授与
- ★園丁賞・優秀指導教師賞授与

- 主催 日本僑報社・日中交流研究所
- 協賛 株式会社パシフィック・インターナショナルホールディングス(公財)東芝国際交流財団
- メディアパートナー 朝日新聞
- 奨学金支援(公財)安田奨学財団
- 後援 在中国日本国大使館、日中友好7団体 ほか

詳細はHPをご参照ください。 <http://duan.jp/jp/index.htm>



続々ベストセラー入り受賞作品集シリーズ
Amazonベストセラー〈中国の地理・地域研究〉

- 第4回 中国生活を支えた仲間 第2位 (2021.11) ISBN 978-4-86185-316-6 2500円+税
- 第3回 中国産の現場を訪ねて 第2位 (2021.3.26) ISBN 978-4-86185-304-3 2600円+税
- 第2回 中国で叶えた幸せ 第2位 (2020.5.23) (2019.12.2) ISBN 978-4-86185-286-2 2500円+税
- 第1回 心と心つないだ餃子 第8位 (2021.8.16) ISBN 978-4-86185-243-5 2600円+税

- 1 日中友好への提言2005
- 2 壁を取り除きたい
- 3 国という枠を越えて
- 4 私の知っている日本人
- 5 中国への日本人の貢献
- 6 メイドインジャパンと中国人の生活
- 7 蘇る日本! 今こそ示す日本の底力
- 8 中国人がいつも大声で喋るのはなんでなのか?
- 9 中国人の心を動かした「日本力」
- 10 「御宅(オタク)」と呼ばれても
- 11 なんでそうなるの?
- 12 訪日中国人「爆買い」以外にできること
- 13 日本人に伝えたい中国の新しい魅力
- 14 中国の若者が見つけた日本の新しい魅力
- 15 東京2020大会に、かなえたい私の夢!
- 16 コロナと闘った中国人たち
- 17 コロナに負けない交流術

第18回 受賞作品集 日中「次の50年」
2000円+税 中国の若者たちが日本語で綴った提言

「出版」と「交流」で日中を繋ぐ

2022年は日中国交正常化50周年の重要な節目の年でした。日本僑報社は皆様方の温かいお力添えをいただき、日中関係の改善・発展のために、日中相互理解の促進に努めてまいりました。

第18回「中国人の日本語作文コンクール」、「日本語教師教育体験手記コンクール」、第5回「忘れられない中国滞在エピソード」コンクールが成功裏に開催されました。また、第5回「日中ユースフォーラム」を開催し、日中両国の若者たちが「次の50年」について語り合いました。「中友会」の読書会「読む読む倶楽部」を発足し、読書を通じて日中交流を深めました。

出版事業では、日中両国にポジティブなエネルギーを注ぎ込むような数々の良書を世に出すことができ、充実した一年となりました。日中翻訳学院では、人材育成や新しい出来事や語彙などの定訳を研究・推敲するかたわら、「日中翻訳フォーラム」を4回も開催しました。

一年間皆様の多大なるご理解とご支援に、心より御礼申し上げます。2023年は日中平和友好条約45周年を迎えます。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。 2023年元旦

日本僑報社・日中交流研究所・日中翻訳学院 代表 **段躍中** 社員一同



